

## 京都大学複合原子力科学研究所レンタルラボ使用者募集について

### 1. 募集概要

本研究所では、教育研究活動に応じた施設の弾力的運用を図るため、施設の利用者を恒久的に特定しない流動的、戦略的に有効活用できるスペースとして、レンタルラボの運用を行っています。この度、以下のスペースについて利用者を募集します。

第一研究棟 5 室（レンタルラボA・C・D・E・F）

### 2. 利用開始までのスケジュール

**募集期間** 令和 5 年 4 月 1 4 日～令和 5 年 6 月 1 6 日



**利用者の審査**



**利用者の決定・通知** 令和 5 年 8 月



**入居手続** 令和 5 年 1 2 月



**利用開始** 令和 6 年 4 月 1 日（第一研究棟改修工事完了後）

### 3. 応募条件

次のいずれかに該当し、1 月以上使用するものとします。

（1）本研究所の教職員が中心となって実施する教育研究活動の事業

（2）本研究所の教職員以外の者が利用責任者となって実施する本研究所の教育研究活動への貢献に資すると統括責任者が認める事業

（3）その他統括責任者が適当と認める教育研究活動の事業

※本研究所の教職員以外の者が申請を行う場合、本研究所内の紹介者及び推薦書が必要となります。

### 4. 利用料金

（1）利用料は以下の通りとします。（1 ヶ月・1 m<sup>2</sup>あたり 消費税相当額を含む）

区分	使用料
使用責任者が本研究所の教職員の場合	1, 0 0 0 円
上記以外	2, 2 0 0 円

(2) 光熱水費は、別途使用者の負担とします。

(3) 上記光熱水費の支払い方法については別に定めるものとします。

※ 使用料については現時点でのものであり、今後改定することがあります。

## 5. 使用期間

統括責任者が特に必要と認めた場合を除き、プロジェクト研究等の研究期間（当該研究期間が5年間を超える場合は5年間）を限度とします。

## 6. 施設・設備の概要

施設概要は別図のとおりとし、現状を優先します。

## 7. 使用者の決定

提出された申請書及び添付資料をもとに、以下の内容を考慮した上で総合的に判断します。

### ①研究課題

本研究所の教育研究活動に沿った内容であるか、研究内容・期待される効果が具体的に記載されているかを考慮します。

### ②スペースの緊急性・必要性

単に実験室の不足だけではなくレンタルラボを求めることの意義（若手研究者育成、共同研究推進、研究加速のための実験機器導入等）を考慮します。

### ③レンタルラボの流動性

申請時点の利用状況〔新規利用または継続利用〕を考慮します。

※継続利用とは、同じプロジェクト研究名で現在使用中のレンタルラボに申請する場合や、同じプロジェクト研究名で他のレンタルラボの使用許可を得ながら追加でレンタルラボを申請する場合などを指します。

### ④既存実験室使用状況

既存実験室使用状況、利用計画の妥当性等を考慮します。

### ⑤学外連携・学内連携

他機関との共同研究や、複数分野・ユニット等での取り組みであるかを考慮します。

### ⑥その他特筆すべき評価

大学の評価向上に資する全学的プロジェクト、国家プロジェクト等の大型プロジェクトであるかを考慮します。

## 8. 実績報告書の提出

毎年度末、実績報告書（様式2）を提出していただきます。

## 9. 利用規則等

（1）レンタルラボを使用する者の代表者が「使用責任者」となります。

（2）使用責任者はレンタルラボの使用にあたり、別添の「京都大学複合原子力科学研究所レンタルラボ使用要項」のほか、京都大学の規程及び統括責任者が別に定める使用上の諸規程を遵守していただきます。

## 10. 使用許可の取消等

次の各号に該当する場合、使用許可の取り消し又は使用を中止させて頂く場合があります。

（1）使用責任者が「京都大学複合原子力科学研究所レンタルラボ使用要項」に違反し、又は違反するおそれがあると統括責任者が認めるとき。

（2）使用責任者が、使用申請にあたり虚偽の記載をしたとき。

（3）本研究所の名誉を著しく傷つける行為があったとき。

（4）申請内容と実際に行っている事業内容が著しく乖離しているとき。

（5）本学において、管理上の事由が生じたとき。

## 11. その他

（1）給排水設備及び電気設備の実験機器等への接続工事は使用責任者が行ってください。また、使用責任者が行う工事、並びに工事に伴い発生する消防関連設備の増設等、必要となる費用は、使用責任者の負担となります。

（2）レンタルラボの使用を終えたときは原状回復してください。

（3）什器・備品はすべて各自で準備してください。

（4）使用を許可されたレンタルラボのセキュリティについては、すべて自己管理責任とします。

（5）化学物質を使用する場合は、KUCRS（Kyoto University Chemicals Registration System）への登録が必要です。

（6）実験機器を設置・使用するにあたり、各種法令及び学内規定に基づく届出・点検等が必要となる場合があります。

## 12. 申請方法

下記の必要書類をメールにて提出してください。

（提出締め切り）

令和5年6月16日正午必着

(必要書類)

- ・ レンタルラボ使用申請書 (様式1)
- ・ 利用計画概要書 (別紙)

(提出先)

京都大学複合原子力科学研究所 事務部 施設掛

e-mail : [kouei@rri.kyoto-u.ac.jp](mailto:kouei@rri.kyoto-u.ac.jp)

### 13. 応募に関する問い合わせ先

その他ご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

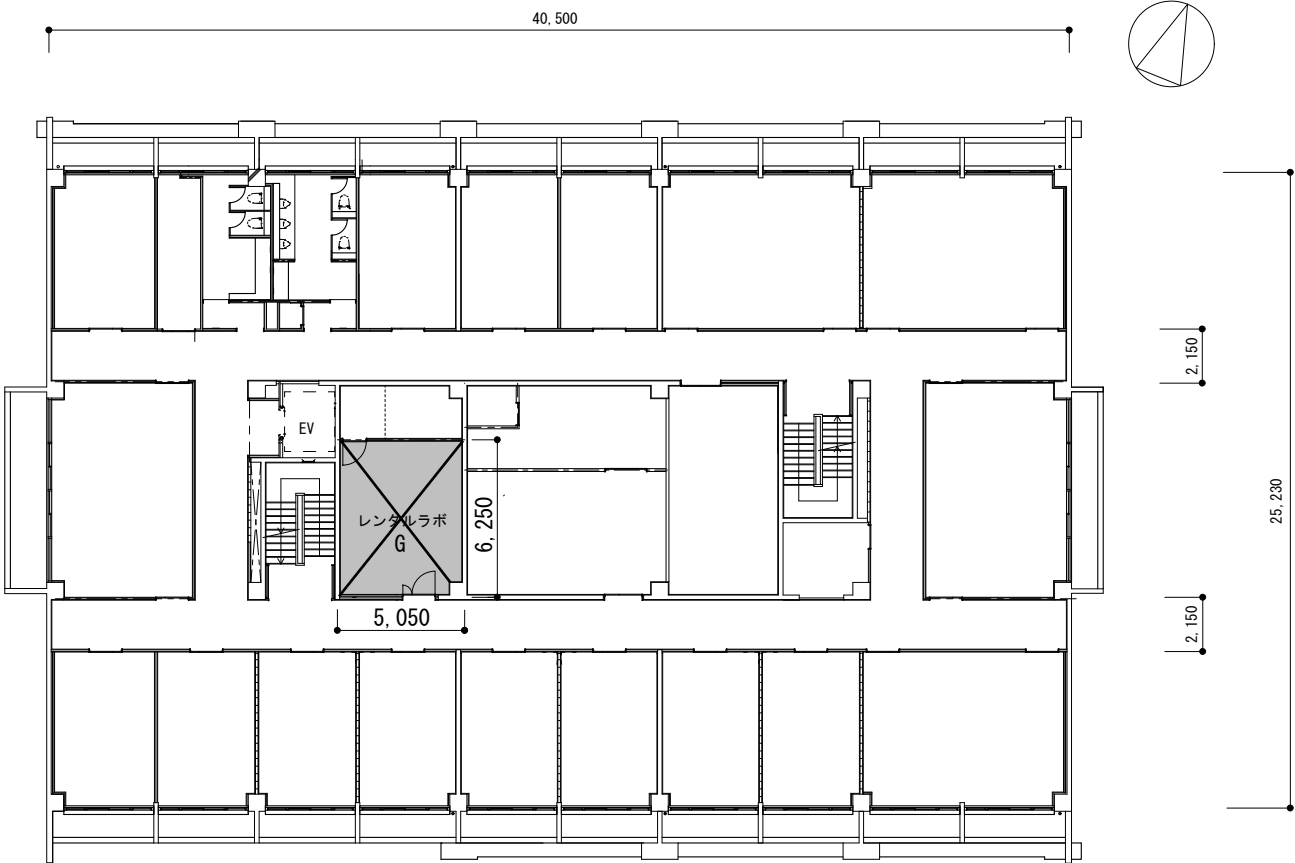
『京都大学複合原子力科学研究所 事務部 施設掛』

住 所 : 〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010

TEL: 072-451-2326

e-mail : [kouei@rri.kyoto-u.ac.jp](mailto:kouei@rri.kyoto-u.ac.jp)

第一研究棟



2階平面図 S:1/300 (A4縦)



1階平面図 S:1/300 (A4縦)

# レンタルラボ 詳細仕様

備考

階	第一研究棟	面積 (㎡)	床荷重	天井高さ	床仕上	壁仕上	天井仕上	電気設備			機械設備				使用料(円/月)	
	室名							単相 (A)	三相 (A)	電話LAN	空調	換気	実験排水	DC ダクト	使用責任者 が本研究所 の教職員の 場合	左記以外
1階	レンタルラボA	25	390kg/㎡	2.5m	ビニル床シート	EP塗り	不燃石膏ボード	50A×1 30A×1	50A×1	○	○	○	○	○	25,000	55,000
1階	レンタルラボC	25	390kg/㎡	2.5m	ビニル床シート	EP塗り	不燃石膏ボード	50A×1 30A×1	50A×1	○	○	○	○	○	25,000	55,000
1階	レンタルラボD	25	390kg/㎡	2.5m	ビニル床シート	EP塗り	不燃石膏ボード	50A×1 30A×1	50A×1	○	○	○	○	○	25,000	55,000
1階	レンタルラボE	39	390kg/㎡	2.5m	ビニル床シート	EP塗り	不燃石膏ボード	75A×1 30A×1	50A×1	○	○	○	○	○	39,000	85,800
1階	レンタルラボF	45	390kg/㎡	2.5m	ビニル床シート	EP塗り	不燃石膏ボード	75A×1 30A×1	50A×1	○	○	○	○	○	45,000	99,000